

# ながしんまがしん

新病院開院特別号

長崎腎病院、始動。

— 理念 —

衆和会は、透析医療を中心とした24時間対応の腎疾患専門施設として、地域社会に貢献します。

— 基本方針 —

1. 自己研鑽による透析技術の飽くなき追求
2. いかなる場合でも、緊急血液浄化に24時間対応
3. 世界最高レベルの維持透析医療の提供
4. 患者様中心の機能的なチーム医療
5. 患者様の権利を守る
6. 地域の医療・福祉との連携
7. 入院を必要とする患者様の受け皿

## 特集：長崎腎病院フロアガイド

- 日本透析医学会学術集会参加報告
- 桜町クリニック時津名称変更のお知らせ
- 安全対策チームコラム
- 感染委員会コラム
- 広報委員会からのお知らせ
- 外来のご案内

TAKE FREE ご自由にお持ち帰りください

# ご挨拶

## ■長崎腎病院開院にあたり

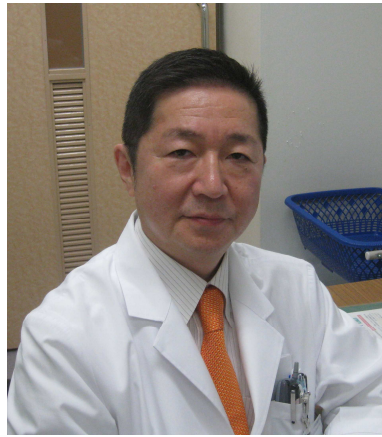
日本の透析医療技術は既に世界最高レベルに到達し、現代の透析機関の使命は ①安定した透析の供給 ②長期合併症の予防 ③高齢化社会への対策などにシフトしています。一方、今後世界経済は長く低迷することが予測され、医療経済への対応も必須となっています。

当院は2073年に長崎県初の民間透析機関として開院して以来、腎不全地域医療に邁進して参りましたが、上述の社会変化に因應べく、2011年に大きな飛躍を遂げる準備を進めて参りました。今回、桜町病院・桜町クリニックの2施設を統合し、

『長崎腎病院』と改称して2011年7月4日より長崎市興善町5-1に開院致します。長崎腎病院は、地上9階・地下1階、同時透析ベッド約150台、入院病床26床・特別養護老人ホーム26床という九州最大の腎不全専門施設となります。また保存期外来患者の受け入れも拡大し、腹膜透析も積極的に取り組んで参りたいと思えます。

今後は医療効率の向上のみならず、通院不能となった透析患者さんの対応が、増床に加えて特養併設により飛躍的に向上しました。また遠方で通院困難となった患者さんへは、十分

迎サービスを提供する方針です。施設の大型化には災害等に対するリスクマネージメントが不可欠ですが、これについても大型の非常発電機設置と豊富な地下水の確保により、万一電気と水道が完全に遮断されても透析続行が可能となりました。2007年にNPOガイドラインが発表され、腎不全医療の重要性が従来に増して強調されています。また、国民の高齢化と糖尿病の増加は長期に渡ると予測され、当院は強い使命感とともに腎不全医療への貢献を目指して参りたいと思えます。



### 医療法人衆和会 社会福祉法人照善会

理事長 船越 哲



## ■腎臓専門病院としての病診連携 —腎臓病の予防から終末期まで—

昭和58年に桜町クリニックが開設され、その後昭和68年には衆和会としてクリニックに加え桜町病院が開院しました。今回さらに船越 哲理事長のもとに新しく長崎腎病院として入院および外来透析を増床するとともに特別養護老人ホームも併設されることになりました。

日本における平均寿命は世界一でありますが、国民の高齢化とそれに伴う終末期医療の問題がますます重要になってきています。透析医療の現場においても同様ですが、一般人に比べ種々の合併症のために透析患者の生命予後は悪いと言えます。

長崎腎病院では末期腎不全になられた方に対しては、最新の透析療法を提供し、若い方には社会復帰して頂き、高齢の方には特別養護老人ホームで残された人生を楽しんで頂き、終末期には患者さんの権利およびプライバシーを守りながら、ご本人の尊厳を尊重して診療に当たります。衆和会の理念は24時間対応の腎臓専門病院として地域医療に貢献することであり、最高の医療レベルを患者さん中心にチーム医療で提供することにあります。終末期をお迎えの透析患者さんをお引き受けする役割も担ってゆきます。腎不全の患者さんを増やさないためには、慢性腎臓病の予防・早期発見・治療を腎臓専門病院として他の病院およびクリニックとの病診連携を十分に行うことが

求められています。腎臓病の患者さんのためにこのような病診連携ができることを願っています。



### 長崎腎病院

院長 原田 孝司



# 特集

## 徹底解剖！長崎腎病院フロアガイド

平成23年7月4日に「桜町病院」と「桜町クリニック」を統合し、長崎市中心部の興善町に「長崎腎病院」が開院しました。また、特別養護老人ホーム「こくら庵」を併設しています。

今回の特別号では、特集として開院までの経過と全貌をご紹介します！

### ■長崎腎病院施設概要

経営主体	医療法人衆和会 理事長 船越 哲
名称	医療法人衆和会 長崎腎病院
開設日	平成23年7月4日
所在地	長崎市興善町5-1
病院長	原田 孝司
標榜科目	内科・腎臓内科(人工透析) 泌尿器科・リハビリテーション科
看護単位	15:1看護 30:1補助
病床数	79床
透析ベッド	同時透析144床 (病棟透析18床+個室透析5床)
施設認定	社団法人日本透析医学会認定施設

### ■フロア

医療法人衆和会 長崎腎病院/BF~6F

BF	駐車場、カルテ庫、搬入口、井戸水浄化装置
1F	受付、外来診察室、検査室 OP室、タワーパーキング、売店
2F	管理部門
3F	外来透析室、患者更衣室、ラウンジ
4F	外来透析室、リハビリ室 相談室、薬局、機械室
5F	病室、面談室、食堂、バルコニー
6F	病室、入院透析室

社会福祉法人照善会 こくら庵/ 7F~9F

7F	居室(全個室)・共同生活室・浴室
8F	居室(全個室)・共同生活室・浴室・相談室
9F	管理部門

竣工式

落成式

内覧会

引越し



# 長崎腎病院フロアガイド



## 受付

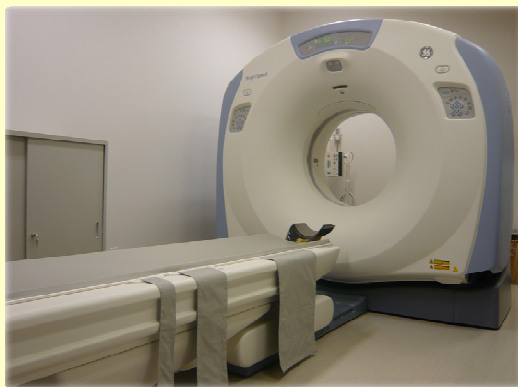


まるでカフェテラスのような待合室。壁に飾られた2枚の油絵にも注目です。

1階には外来診察室のほか手術室、検査室、CT室、腹膜透析患者さん用のCAPD室などがあります。また、売店もありますのでご利用ください。

## CT室

新たに最新式の装置を導入しました。短時間で撮影でき被爆量も少ないです。



## 診察室



医師と向き合って診察が出来るように考慮されています。



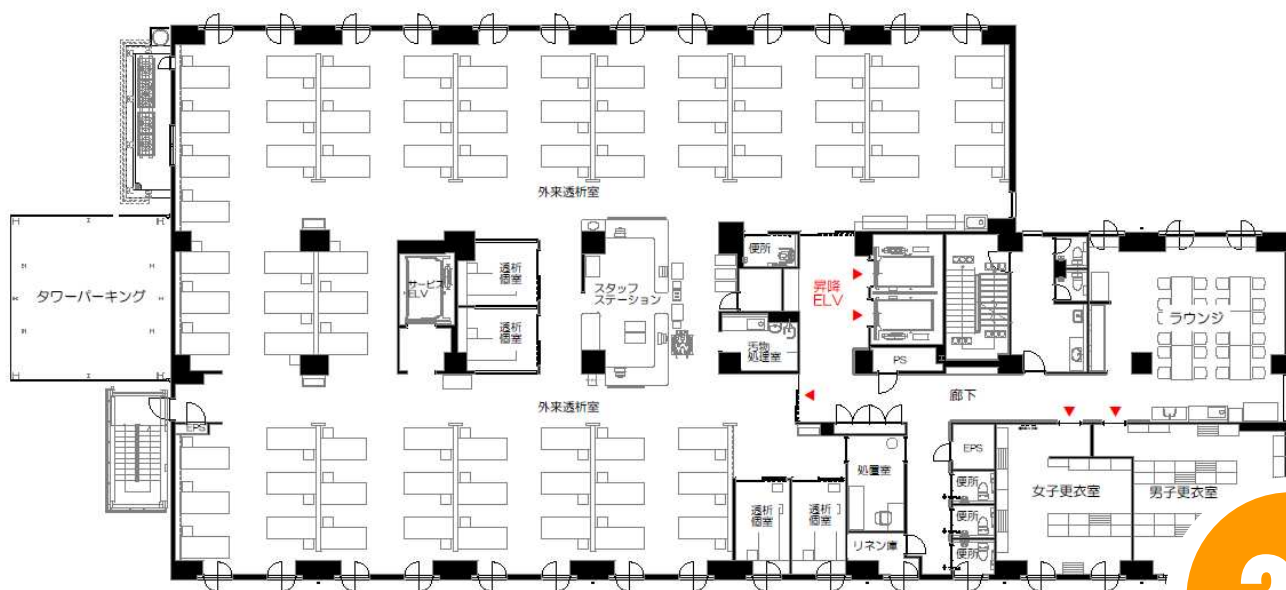
3階は外来血液透析患者さんが利用される血液浄化センター(透析室)のフロアとなります。  
4階6階を合わせると最大134床同時に透析を行うことが可能です。



3階の血液浄化センターは、長崎腎病院のなかでも最大の74床の透析ベッドを備えています。

# 血液浄化センター

# ラウンジ



3F

# 長崎腎病院フロアガイド

4F



## 透析室



4階には、46床の透析ベッドがあります。ベッド間にロールスクリーンを取り付けました。

4階は外来血液透析の患者さんが利用される血液浄化室(透析室)、機械室、リハビリ室、薬局、レントゲン室、心電図室があります。

地下にある井戸水浄化装置より透析を含む院内で使用する全ての水をまかっています。

## 機械室



今まで見ることでできなかった透析液の作成工程をガラス張りの機械室で見ることが出来ます。



井戸水浄化装置(地下)

## リハ室

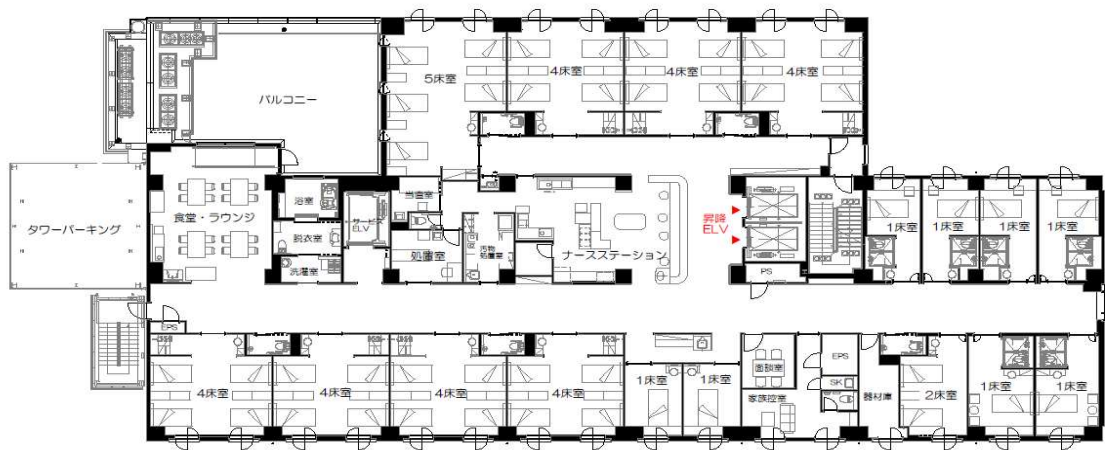


入院患者さんは理学療法士によるリハビリを受けることができます。



医療相談室

# 5F



# 6F

**病室**  
**バルコニー**  
**家族控室**



広くて落ち着いた雰囲気  
の病室です。  
○5階43床  
○6階36床  
(6階透析室18床)



天気の良い日はバルコニー  
で気分転換もできます。



付き添いの御家族もゆっ  
くり休めます。  
レンジ、ミニキッチンも  
あります。

5階、6階は入院患者さんの病室と入院  
患者さんが利用される血液浄化センター  
(透析室)になります。



ナースステーション



特別室

# 日本透析医学会学術集会 参加報告

## ■第56回 日本透析医学会の発表を終えて

長崎腎クリニック看護主任 白井美千代

今回、横浜で開催された日本透析医学会において「透析室の採光とスタッフの就労環境」をテーマとする発表を行う機会を得ました。3日間の学会では、全国の透析施設から様々な内容の研究発表があり、ポスター発表1671題・口演発表1226題、及び、教育講演・シンポジウム・企業セミナーなど多彩なプログラムとなっており、数多くの医療関係者が参加していました。これまで桜町病院・クリニックにおいては、毎年継続して学会発表を行ってきましたが、今後は長崎腎病院・腎クリニックとして更なる研鑽を行いたいと考えています。

現在、全国の透析患者さんは29万人を超えており、長期透析による合併症や患者さんの高齢化など多くの問題が発生しています。患者さんが安心して透析生活を送られるよう看護の質を高め、精一杯の支援を行いたいと思っています。



### 【衆和会発表演題】

(シンポジウム)

- 「院内感染の現状と今後の課題」

原田孝司 (長崎腎病院 腎臓内科)

(一般演題)

- 「BMIが低い透析患者は、長期的な心機能低下を起こしにくい」

橋口純一郎 (長崎腎クリニック 医師部)

- 「当院透析室の採光とスタッフの就労環境」

白井美千代 (長崎腎クリニック 看護部)

- 「セントラル方式による無酢酸透析液 (カーボスターP) の使用経験」

井上隆光 (長崎腎クリニック 臨床工学課)

- 「腹膜透析 (PD) から血液透析 (HD) への移行期の患者指導」

岩本まゆみ (長崎腎病院 看護課)

- 「入院血液透析患者における胃瘻の適応」

中島智子 (長崎腎病院 看護部)

(ポスター)

- 「シャント穿刺部瘢痕に対するアンチオキシダント外用クリーム (AO) の有用性」

内野拓寿 (長崎腎病院 検査課)



長崎腎クリニック  
院長 橋口純一郎

■桜町クリニック時津から長崎腎クリニックへ  
このたび、「長崎腎病院」の開院にともない、平成33年1月1日より「桜町クリニック時津」は「長崎腎クリニック」へ名称が変更になりました。  
今後は新たな名称のもとで職員一丸となり、安全で最適な医療提供に向けて精進して参ります。引き続き皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

# お知らせ



# 安全対策 チーム

## ●透析装置のアラームについて

長崎腎病院 臨床工学課 佐藤 泰崇

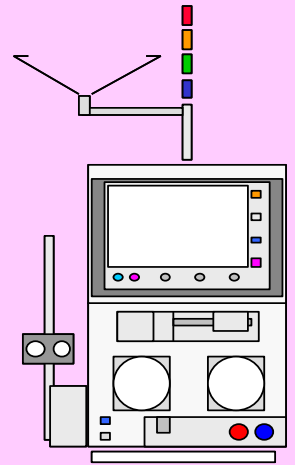
透析装置のアラームは、患者様の状態や回路の状態を知らせるための手助けであります。アラームの原因の危険度は様々であり、確認が遅

れると生命にかかわる可能性があります。よって、我々スタッフがアラームを理解することは大変重要で患者様の安全を守る事につながります。

代表的なアラームの種類

- ・ 静脈圧上限・下限アラーム  
静脈圧が上下限の設定範囲を超えた時に発生します。
- ・ 気泡アラーム  
回路にセットした気泡検知器に気泡が通過すると発生します。
- ・ TMP上限・下限アラーム  
静脈圧と透析液圧の差が上下限の設定範囲を超えた時に発生します。
- ・ 透析液アラーム  
濃度や温度や液圧を監視しています。
- ・ 漏血アラーム  
ダイアライザーから血液が透析液側へ流出すると発生します。
- ・ 停電アラーム  
停電が発生した際に警報を発します。

これらのアラームの意味と対応を我々スタッフがきちんと理解し、患者様が安全に透析治療を行えるようにこれからもより一層努力していきたいと思っております。



# 感染委員会 コラム

## ●PPE(個人防護具)について

長崎腎病院 看護部 今里 泰輔

- ①一般にPPEとは、マスク・エプロン・手袋・ゴーグル・キャップを指しますが、透析室に必要な、感染防止策としては、マスク・エプロン・手袋・ゴーグルになります。
- ②PPEとは医療者の自身の感染防御および交差感染（医療者の手を介しての感染の事）の予防の為に使用しています。
- ③マスクについては、スタッフ・患者さんが持ち込んだ菌などからスタッフ・患者さんともに守る為、エプロンやゴーグルはスタッフが飛沫・接触感染の可能性を予防するため、交差感染から患者さんを守る為使用しています。
- ④PPEは各個人で自分にあつたものを装着するように指導実施しております。
- ⑤PPEをつける時もですが、外す時も十分注意し感染の可能性をなく今後も、感染対策を徹底していきたいと思っておりますので、ご協力お願いします。なにかわかならないことがあれば、スタッフ・感染委員へご質問ください。
- ⑥今後も、感染対策を徹底していきたいと思ます。不明なことがあれば、スタッフ・感染委員へご質問ください。



# 広報委員会 からのお知らせ



## ■「さくら通信」から「ながじんまがじん」へ

長崎腎クリニック 臨床工学課 田中 健

衆和会に今年度より広報委員会という新たな委員会が発足しました。その名の通り衆和会の広報活動を行う委員会です。主な内容は次の通りです。

- ・ 広報誌「ながじんまがじん」の発行
- ・ ホームページの更新
- ・ 職員用院内ホームページの拡充と更新
- ・ 年報の発行
- ・ 透析医学会統計調査

今回、長年衆和会の広報誌として発行を続けてきました「さくら通信」が桜町病院と桜町クリニックの統合と施設名称変更に伴い、「ながじんまがじん」としてリニューアルすることとなりました。また、ホームページ (<http://nagajin.jp>) も全面リニューアルされました。これから皆様に衆和会のことをもっとわかりやすく知ってもらうため、メンバー丸となって一生懸命活動していきますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

### 広報委員会メンバー

長崎腎クリニック	臨床工学課	田中 健
長崎腎病院	薬剤課	山口 保子
	看護部	辻 誠
	臨床工学課	宮本 勘大

## 外来のご案内

診療科目 内科,腎臓内科,泌尿器科(長崎腎病院のみ金曜PMと第3木曜AM)  
診療時間 AM9:00~12:00 PM15:00~18:00

		月	火	水	木	金
■長崎腎病院	AM	宮崎医師	原田医師	李医師	船越医師 西野医師	原田医師
	PM	常勤医	李医師	宮崎医師	原田医師	船越医師 泌尿器科
■長崎腎クリニック	AM	橋口医師				
	PM					

## 医療法人衆和会 NAGASAKI JIN GROUP

### 長崎腎病院

〒850-0032  
長崎市興善町5番1号  
☎095(824)1101



### 長崎腎クリニック

〒851-2105  
西彼杵郡時津町浦郷272-14  
☎095(813)2777

